

児童生徒の自殺防止サポート活動

東京都と、都内で営業している事業者が連携し、自殺する子供を一人でも減らすための取組とし て、従業員による、店舗での児童生徒の自殺防止サポート活動を行います。

取組内容

- 来店した子供への積極的な声掛け
- 様子の気になる子供の注意深い見守り
- 子供の安全に関わると判断した場合の警察等への通報

をお願いします



店舗での取組内容

子供の顔を見て、笑顔であいさつ



こんにちは

- よく怪我をしている
- 学校がある時間帯によく来店する
- ひどく落ち込んだ様子をしている
- 服装が乱れている など
- ひどい怪我を放置している
- アルコールや薬物を摂取している
- トラブルに巻き込まれている
- ・いじめにあっている など



声かけ、注意深い見守り

子供の安全に関わる状況

警察・消防へ通報



「死にたい」「消えてしまいたい」などと口にする子供がいたら…?

- ① 子供の気持ちを受け止め、共感します。
 - 例)「死にたいくらい苦しいんだね。」「つらかったんだね。」
 - 自殺について話しても、自殺する危険性は高まりません。
 - 「頑張れ」「逃げてはダメだ」「命を粗末にするな」といった言葉は避けましょう。
 - 自殺を口にする人は、自殺しないということはありません。
- 誰かに相談するよう助言し、必要に応じて相談先を紹介します。
 - 例)「困ったことは、信頼できる大人に相談してみよう。」「誰か相談できる大人はいないの?」 「相談できるところを紹介しようか?」「紹介してほしいときは、いつでも言ってね。」

相談できるところ



東京都自殺相談ダイヤル ~こころといのちのほっとライン~ 0570(087478) 14時~翌朝5時30分(年中無休) いじめ相談ホットライン 24時間(年中無休) 0120(53)8288

※ 0570 で始まるナビダイヤルは、携帯電話の無料通話、かけ放題プラン等の対象外です。



子供の問題行動には、自殺直前のサインが隠れている場合があります。 長期休み明け直後は、子供の自殺が増える傾向があるため、特に注意が必要です!



東京都福祉保健局